

## 令和4年度 学校評価 自己評価書（一学期）

## 1 学校の重点目標

(1) キャリア教育の充実
(2) 確かな学力の定着
(3) 心に届く生徒指導
(4) 健康・体力向上の推進
(5) 特別支援教育の充実
(6) 人権教育の充実
(7) GIGAスクールを踏まえたカリキュラム・マネジメント
(8) 信頼される学校づくりと業務改善の推進
(9) 小中の連携の充実

## 2 課題と改善策

	評価項目	職員	評価結果と改善方策
力の 確かな 学力の 定着	1 各種調査による学力の実態把握	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NRTの分析による授業改善と小中連携研修会で確認した共通実践事項を実践する。</li> <li>・ Webシステム問題の進捗状況を全体職員室の一覧表で確認できるようにする。</li> </ul>
	2 「WEB システム」の評価問題の実施	3.1	
	3 個別最適な学びの取組	3.1	
	4 授業の振り返りの活動	3.2	
生徒 心に 届く 指導	1 積極的生徒指導の実践	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月1回アンケートを実施することで、生徒の悩みやいじめの早期把握ができた。</li> <li>・ 不登校対策委員会では、ケース会議を行い、生徒に必要な支援を検討している。</li> </ul>
	2 いじめの未然防止や早期認知	3.4	
	3 特別活動の工夫	3.2	
	4 不登校・不登校傾向生徒への支援	3.3	
向上 健康・ 体力 の 推進	1 基本的な感染症予防の実践	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症に対しては消毒や手洗い、マスク着用の指導が実施できている。</li> <li>・ 二学期始めの生徒の様子・体調等について気を付けることを確認した。</li> </ul>
	2 体力等の向上	3.2	
	3 生徒の安全意識の向上に関する取組	3.2	
	4 SSTの授業の実施	3.2	
教育の 特別 支援 の 充実	1 個別の支援計画・指導計画の作成と活用	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別支援教育校内委員会を行い、支援の要する生徒について検討した。個別の教育支援計画・指導計画を作成し活用する。</li> </ul>
	2 チームによる支援体制の確立	2.9	
	3 SC, SSW, 相談員等関係機関との連携	3.2	
人権 教育 の 充実	1 Momを踏まえた生徒理解	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全職員で道徳の授業を行うことが定着し、生徒も意欲的に取り組んでいる。</li> <li>・ 「美点凝視」の取組を校内に掲示することで、生徒の自己有用感を高めていく。</li> </ul>
	2 学校全体での道徳の授業の実践	3.4	
	3 言葉の重みへの意識の向上	3.2	
	4 よさに着目した生徒理解	3.1	
マネ ジメン ト	1 評価と指導の一体化	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タブレットの活用が進んだことで、細かな改善点が見えてきた。授業の中で生徒が端末を活用できるように授業を工夫する。</li> </ul>
	2 GIGAスクールに必要な技能の習得	3.1	
	3 授業における生徒のタブレット活用	2.9	
学 校 づ く り	1 勤務時間を意識した業務改善	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種通信を発行することで、学校の取組や様子について発信することができた。</li> <li>・ 月1回の定時退庁日における早めの退庁を意識する必要がある。</li> </ul>
	2 服務規律の厳正確保	3.4	
	3 保護者や地域への情報の発信	3.4	
	4 校内の設営の工夫及び整理整頓	3.2	
連 携	1 小中間の情報交換や共通実践事項の実践	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症の影響で小中連携研修会の相互授業参観を実施できていないことが課題である。</li> </ul>

※ 職員の評価は、学校全体の取組を4段階で評価し、その平均値を示している。

## 3 次学期に向けての取組

- ルールメイキング委員会の報告を受けて、校則や決まりの見直しを検討していく。
- タブレット端末の活用や授業のオンライン配信については、教科の実践事例を持ち寄って研修し、授業デザインを工夫していく。
- 指導と評価の一体化について、指導主事を招聘して校内研修を行ったので、主体的に学習に取り組む態度の評価に活かせるように単元の見通しや振り返りの活動を取り入れていく。